

News Release (抄 訳)

プロトラブズ、2014 年第 3 四半期決算、過去最高の売上高を記録 第 3 四半期の売上高、前年同期比 30%増の 5,460 万ドル 第 3 四半期累計売上高、前年同期比 29%増の 1 億 5,350 万ドル

【2014 年 10 月 23 日】

米国ミネソタ州メープルブレイン発(ビジネスワイヤ)ーIT 技術を駆使したオンライン短納期製造システムで業界をリードする Proto Labs, Inc. (NYSE:PRLB)は、2014 年 9 月 30 日を末日とする 2014 年第 3 四半期の決算を発表しました。

ハイライト

- ・ 2014 年第 3 四半期の売上高は、前年同期の 4,200 万ドルから 30%増の 5,460 万ドルとなり、過去最高を記録しました。
- ・ 4 月に完了した FineLine 社の買収に伴う積層造形(3D プリンタ)サービスによる 2014 年第 3 四半期の売上高は、FineLine 社の前年同期比で 38%増の 340 万ドルとなりました。
- ・ 四半期ベースで過去最高の売上高は、弊社サービスを利用する製品開発者の数が 19%増加し、併せて製品開発者 1 人あたりの購入額が 3%増加したことによるものです。
- ・ 2014 年第 3 四半期の純利益は 1,040 万ドル、希薄化後の 1 株あたり利益は 40 セントでした。株式報酬費用および無形資産減価償却費(税引後)を除いた非 GAAP(米一般会計原則)ベースの純利益は 1,140 万ドル、希薄化後の 1 株あたり利益は 44 セントとなりました。「非 GAAP 財務指標」は文末のリンクをクリックしてご覧ください。

Proto Labs, Inc. の社長兼 CEO、ヴィクトリア・ホルトは次のように述べています。「2014 年第 3 四半期は、欧州市場が振るいませんでしたが、売上高は堅調に推移しました。前年同期と比較して欧州では業績が伸び悩んだものの、北米においては Fineline 積層造形関連を除いた売り上げは 26%伸びました。引き続きワールドワイドの営業およびマーケティングチームの強化を推進することで、売上高のさらなる拡大を図ります。さらに、見込み顧客の獲得と認知度の向上を目的に、当社の米国マーケティングチームが確立したベストプラクティスを全世界の事業所で展開しています。当社の業績見通しは引き続き堅調で、持続可能な成長を長期的にわたって実現するための事業投資を継続していきます。」

その他のハイライト

- ・ 2014 年第 3 四半期の売上高総利益率は 60.6%(前年同期は 61.8%)となりました。
- ・ 2014 年第 3 四半期の研究開発費(Protoworks イニシアチブおよび FineLine 社の統合を含む)は 460 万ドル、売上高比率は 8.3%となりました。前年同期の研究開発費は 300 万ドル、売上高比率は 7.2%でした。
- ・ 2014 年第 3 四半期の営業利益率は 28.3%(前年同期は 31.9%)でした。
- ・ 年初来の営業活動によるキャッシュフローは 4,000 万ドルとなりました。現金および現金同等物ならびに投資の当第 3 四半期末合計残高は 1 億 1,900 万ドルとなりました。

「FineLine 積層造形サービスの統合は順調に進んでおり、既存の射出成形および切削加工サービスと併せて価値を生み出しています。Protoworks イニシアチブを通して今年開始した新サービスのシリコンゴム射出成形および金属粉末射出成形(MIM)も高い評価を得ており、2015 年の収益に大きく貢献する見通しです。これまで、当社の全部門において高水準の業績を維持しており、今後もその活躍が長期目標の達成を支えていくと確信しております。」とヴィクトリア・ホルトは述べています。

米国本社発表の原文および要約連結貸借対照表掲載先:

<http://phx.corporate-ir.net/phoenix.zhtml?c=248039&p=irol-newsArticle&ID=1980596>

【お問い合わせ先】

マーケティング部

TEL:0120-2610-25 または 046-259-9820 Email:info@protolabs.co.jp

プロトラブズについて

プロトラブズは、IT を駆使したオンラインテクノロジーにより、カスタムパーツの試作から小ロット生産を短納期で受託製造する会社です。ネットでたのめる短納期メーカーとして、米国、ヨーロッパと日本の拠点から、世界中の製品開発者に本物のパーツを、驚きの早さで届けています。切削加工 Firstcut(ファーストカット)、射出成形 Protomold(プロトモールド)、積層造形*(3Dプリンタ)による短納期サービスを利用する設計者は 3D CAD ファイルをアップロードするだけで、製造性解析の図解を含んだオンラインの見積りを数時間で取得でき、プロトラブズのエンジニアと仕様の詳細をネットと電話で確認後、即発注できます。

日本でも 2009 年の開業以来すでに 1,400 社以上が利用しています。プロトラブズに関する詳細は、<http://www.protolabs.co.jp> でご確認いただけます。

*積層造形サービスは米国工場のみ。